

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平成29年3月期第3四半期決算短信、プレスリリースなど、当社の近況をご報告させていただきます。株主の皆様には今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

① 平成29年3月期第3四半期 業績ご報告

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、緩やかに回復しております。設備投資は既往の円高や新興国の減速による企業収益の悪化を受けて、回復ペースは鈍化しておりますが、原油価格下落に伴う輸入の減少を主因として黒字幅が拡大傾向にあるなど、景気は一部に改善の遅れも見られるものの、緩やかな回復基調が続いており、個人消費は持ち直しつつあります。また名目賃金は伸び悩みが続いておりますが、雇用者数の増加、物価上昇率の低下によって実質雇用者所得が高い伸びとなり、消費を取り巻く環境は改善しております。

当社グループの属する業界も、健康意識の高まりが持続し、平成27年4月より食品の新たな機能性表示制度が始まる等大きな変革期を迎えるました。但し、異業種を含む大手企業の新規参入など更なる競合激化は続いており、当社グループを取り巻く環境は依然として厳しいものとなっております。

このような状況のなか、当社グループとしては、「伝統と技術と人材力を価値にする」をビジョンとして平成27年6月からの機能性表示食品「ヘルスエイドシリーズ」の新発売など積極的な諸施策・諸活動を展開しております。その結果、売上高は8,054百万円と前年同四半期と比べ286百万円の増収となりました。

利益面においては、効果的なプロモーション活動及びコストダウン諸施策による原価率の低減により、売上総利益は4,180百万円と前年同四半期と比べ130百万円の増益となりました。また経費の効率化等に努めた結果、営業利益は、349百万円と前年同四半期と比べ198百万円の増益となり、さらに営業外損益を加えた経常利益は、360百万円と前年同四半期と比べ200百万円の増益となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、275百万円と前年同四半期と比べ134百万円の増益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① ヘルスケア事業

当セグメントにおきましては、平成27年6月からの機能性表示食品の新発売などにより売上は好調に推移しており、その結果、ヘルスケア事業の売上高は、5,707百万円と前年同四半期と比べ188百万円の増収となりました。

損益面では、回転率の悪い商品を評価減するなど在庫の整理をしましたが、効果的なプロモーション活動等により、売上高が好調に推移する中、セグメント損失は93百万円と前年同四半期と比べ154百万円の増益となりました。

② カプセル受託事業

当セグメントにおきましては、医薬品カプセルやその他の受託は前年同期比で落ち込んだ一方、フレーバーカプセルは引き続き順調に推移しており、その結果、カプセル受託事業の売上高は、2,331百万円と前年同四半期と比べ93百万円の増収となりました。

損益面では、コストダウン諸施策による原価率の改善や効率的な研究開発投資に努めた結果、セグメント利益は425百万円と前年同四半期と比べ43百万円の増益となりました。

● 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|-------|-----|------|-------|------|-------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 29年3月期第3四半期 | 8,054 | 3.7 | 349 | 132.0 | 360 | 124.8 | 275 | 95.5 |
| 28年3月期第3四半期 | 7,768 | 7.9 | 150 | — | 160 | — | 140 | — |

(注)包括利益29年3月期第3四半期 245百万円(△46.7%) 28年3月期第3四半期 460百万円(−%)
(平成29年2月9日公表)

● 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|----------|--------|-----|------|-------|------|-------|-----------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 29年3月期予想 | 11,000 | 5.4 | 450 | 14.9 | 450 | 10.2 | 300 | △20.2 |
| 28年3月期実績 | 10,432 | 6.3 | 391 | 258.4 | 408 | 224.0 | 375 | 276.7 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

② 「鼻・のど甜茶飴」復活後120万個突破!

当社が販売する、「甜茶エキス」「甘茶エキス」「メントール」を配合したのど飴「鼻・のど甜茶飴」(価格:463円/税抜)は、2014年の再販から2017年1月16日時点で、販売出荷数量120万個を突破いたしました。

「鼻・のど甜茶飴」は、2013年2月の販売終了後、旧来の同商品ファンのお客様や歌手の森山良子さんからの熱いご要望を受け、2014年4月に再販が決定した商品です。矢野顕子さん、辛島美登里さんら同じく芸能界の歌手の方々を中心に口コミが広がり、今では合唱団やオペラ歌手、声優、劇団員、ボイストレーナー、ラジオパーソナリティーといった様々なジャンルの“声のプロ”の方々にご愛用いただくまでになりました。メントールのスッキリとした鼻抜け感に「ヤミつき」になる一般のお客様も続出し、ツイッターなどSNSでも話題となっており、「鼻・のど甜茶飴」の人気が急上昇しています。

「鼻・のど甜茶飴 5袋セット」が 楽天市場 総合ランキング 1位

*2016年12月26日(月)10時12分更新 リアルタイムランキング

楽天市場 のどあめランキング 1位

*2017年1月25日(水)更新(集計日1月16日～1月22日)週間ランキング



【内容量】38g

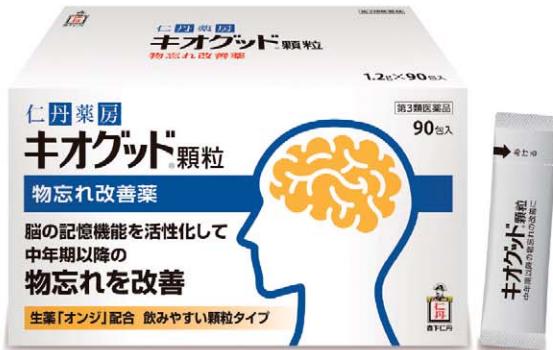
【希望小売価格】463円(税抜)



③ 生薬製剤・物忘れ改善薬「キオグッド®顆粒」3月中旬発売

第3類医薬品 生薬製剤 物忘れ改善薬 **キオグッド®顆粒**

加齢とともに現れる「物忘れ」は、脳の神経伝達機能の低下による認知機能の衰えが原因です。キオグッド®顆粒は、イトヒメハギの根(生薬名オンジ)を配合した顆粒タイプの第3類医薬品。脳の記憶機能を活性化することで、中年期以降の物忘れを改善し、アクティブな生活を送りたいと願うあなたを応援します。



【内容量】90包(1.2g×90包)

【価 格】予定価格5,000円(税抜)

【用法・容量】成人(15才以上)1回1包、1日3回、食前又は食間に水又はお湯で服用してください。15才未満は服用しないでください。

商品特長

- 効能・効果…中年期以降の物忘れの改善
- 飲みやすい顆粒タイプの生薬



■イトヒメハギ
根を乾燥させたものが
オンジです。

★脳と記憶のメカニズム

食事の味、会話や読書などの様々な情報は、脳の神経細胞のネットワークの中を伝達し、短期記憶領域に少しの間保管されます。その後、大脳辺縁系にある「海馬」で整理され、脳内の長期記憶の領域に保管されていきます。短期記憶と長期記憶のどちらの領域に情報が保存されるかにより、覚えていられる記憶の期間に差があります。神経細胞のネットワークのつながりが強いと情報の伝達効率が良く情報を保管しやすくなりますが、加齢などが原因で、神経細胞のネットワークが弱くなると、思い出せないなどの物忘れの症状が起こります。このような脳の神経伝達機能の低下による認知機能の衰えに、イトヒメハギの根(生薬名オンジ)が役立ちます。



※イメージ図

④ 機能性関与成分L-テアニンで初のゼリー形状「テアニンゼリー」6月頃発売

機能性表示食品 **テアニンゼリー**

「テアニンゼリー」は、機能性関与成分として「L-テアニン」を配合した機能性表示食品としては初のゼリー形状の商品です。「L-テアニン」は、質の良い睡眠(朝、目覚めた時の疲労感や眠気を軽減)をサポートすることが報告されています。就寝前にも水なしで気軽に「L-テアニン」を摂って頂けるようにと、一口タイプのやわらかなゼリー形状にいたしました。



【内容量】630g(21g×30個)

【価 格】予定価格3,600円(税抜)

【1日摂取目安量】1個(21g)

商品特長

- 機能性関与成分として「L-テアニン」を200mg配合(1日摂取目安量1個あたり)
- 水なしで食べられるやわらかなゼリーで就寝前でも気軽に摂れる
- 砂糖不使用
- ほんのり柚子風味(九州産の柚子果汁使用)

★届出番号

B230

★機能性関与成分

L-テアニン

★届出表示

本品にはL-テアニンが含まれます。L-テアニンは、質の良い睡眠(朝、目覚めた時の疲労感や眠気を軽減)をサポートすることが報告されています。